



ダンスパフォーマンス

《HITO》

2011年1月9日(日) 15:00 - 15:30

神奈川県立近代美術館 鎌倉

神奈川県立近代美術館 鎌倉では、11月13日より1月16日まで開催中の展覧会「ひと | HITO 所蔵作品にみる人間のかたち」の関連プログラムとして、北村明子氏によるダンスパフォーマンス《HITO》を開催します。

ダンサー・振付家として活躍する北村明子氏は、西洋のコンテンポラリーダンスのテクニックや作品創作方法論に大きな影響を受けながらも、近年では「アジア人の身体」をテーマにした身体表現を発表し、国内外から大きな注目を集めるアーティストです。

ダンスパフォーマンス《HITO》では、鶴岡八幡宮の平家池のほとりにたたずむ神奈川県立近代美術館 鎌倉を舞台に、坂倉準三設計のモダニズム建築、そしてそれを取り囲む自然の息吹と交感するような、しなやかで躍動感のあるパフォーマンスを展開します。

ダンスパフォーマンス 《HITO》

日時 2011年1月9日(日) 15:00-15:30

出演 北村明子(ダンサー・振付家)

申込不要・観覧無料

(ただし展覧会「ひと | HITO」の観覧券が必要)

神奈川県立近代美術館 鎌倉

tel.0467-22-5000 fax.0467-23-2464

〒248-0005 鎌倉市雪ノ下 2-1-53

広報担当: 山内舞子・松尾 子水樹

北村明子氏 プロフィール

ダンサー、振付家 信州大学人文学部准教授。

バレエ、ストリートダンスを経て、早稲田大学入学後、ダンス・カンパニーLeni-Basso 結成。

1995年: 文化庁派遣在外研修員としてベルリンに留学。

2001年: Bates Dance Festival (USA) 委嘱ソロ作品『Face_Mix』によりダンサー・振付家としての評価を確かなものとする。

2003年: American Dance Festival (USA) 委嘱作品『Enact Oneself』がノース・カロライナ州 The Independent Weekly 紙の「ダンス・オブ・ザ・イヤー」に選ばれる。

2005年: 2001年にアムステルダムの JULIDANS フェスティバルで好評を得て以降、欧州、アジア、北南米各国で上演されてきた代表作『finks』が、モンリオール HOUR 紙の「ベストダンス作品賞」を受賞。

2005年: ベルリン「世界文化の家」からの委託作品『ghostly round』を世界各国で上演し、絶賛を得る。

2007年: ACEdance&music (UK) 企画の『SKIN PROJECT』で振付を行い、イギリス国内 20 都市以上のツアーを成功させる。

2009年: フランスの音楽グループ Artzoyd の企画、ビデオオペラ『KAIRO』で振付・出演。

2010年: ソロ活動を開始。Artzoyd 企画、マルチメディアコンサート『The Black Particles』(CENTRE D'ENGHEIN LES BAINS にて世界初演)で振付・出演。